對的安全保障主張

も却つて會議を混乱に算い、この野子を英米の態度が決定せる場所も我代表の懸示した方式は野疫療物の哲子たりし地等最後を打破して機能を義による三國境等的ち我代表の懸示した方式は野疫療物の哲子たりし地等最後を打破して機能する必要あり、が、これに難し密國政府さしてはあくまで軍権方式の原則を先議する必要あり、止り今俄に賛否を表明しかねるので専門的數字の提出を求めたい止り今俄に賛否を表明しかねるので専門的數字の提出を求めたい

米國わが均等要求に對抗



國均等勢力設定の

原則決定が先決問題

數字提示要求と我態度

蔣氏一年半振で 北平を訪問

多獅島臨港鐵道

財界有力者より出願

な青春窓

一月新譜

三上於荑吉

て、 輝髪く描いた魔な、 大概にして、 百合子は嘘いたが、 つづい 銀座の人人(その八)

0

切られお富

かめるのだった。 「何なお概まれになったの?」 「女房からたのまれた質物を忘れ でしてもう答へなかつた。彼は聞き、百合子は、重れて言つたが しかし、振り返りしせ 山は、何時までたつても、出て来にはせてやらなけりや なかつた。 まめ、何て長い質物なんご

も三様 平山美代子

あっ、どうしたのでせい

百合子は思は下原内に足を踏み込むさ、背腹葉の店員が、親切さ

さ、言ひ捨てたまま、店の中へ とはいって行ってしまつ

林山千代

于配子



機花節 勝田 新左衛門 東洋軒置右衛門 順 明金津の小坂加藤柳

構問期 殴は圓滿解決 意が判れば 新拓相、抱負を語る

總論程度

見玉拓相は適任

八田滿鐵副總

藤沼總監

・吃角 た動物につてり頭分人を原題にし

辭表提出

米岡は業所依頼に根野師安全感 方態安全感のみださいふ。 た

何で、不人懐な、何て、響めた奴 出て行つてしまつたんだわ。 ※生 出て行つてしまつたんだわ。 ※生

百合子は、歯りに燃えた。

ないか。わたし程の女が、これら下げて歩くなりしたらいいち

こさは出来なかつたり すた思りに、就像中が無くなるやい印象心を、わざく一部つけたともよたので、というなどのではない。 おきく 一部のけたと

変國諸團體が結成

大連入港銀定のめりか丸の主なる

戦府係続は<u>密撃する</u>に如かす。 教化にせよ時効局様の影散交、

| 概要にスケットの空椅子ニッさが

あめりか丸船客

間正雄の諸氏が振せられ

うな類がした。 の、さつきさ、行き食つたばかり

五重美 五重奏曲ーイ長調 待望の新盤!! 西班牙狂詩曲(ラヴ 第三交響曲ー要は調(シューマン) 退襲四重唱及合唱版 フイラデルフィア管柱圏 プロ・アルト粒楽四重奏画シューナー ベール ス ストコフスキー指揮

無いいできる。

の傳相子父

た『林覧の信念験に続い歌・歌さ 村上、「歌語師の後に続った故京芸術 「、歌語師の後に続った故京芸術 「、歌外の解を見つりながら、した、歌経師の後に続った故京芸術 「、歌外の解を見つりながら、した、歌外の解を見つりながら、した、歌外の解を見つりながら、した。 「、歌外の解を見つりながら、した。」

葡萄酒の思出

新大臣兒玉伯を訪ふ

一餘年前

奉天受持四

・日光、宮の下、京都、家島、大阪、米戸さ金にわかして参き贈り、十四名なズラリ並べて、避べ大平洋を膨えて、十月十九日使潤難以来、東島行賦さ云ふふれこみであるが、教れしアメリカの様々たる金浦家附り

工兵名譽の戦死

続けた山縣通市設市場の

改組案ゆき悩み

けふから

盛況を極む

東代民間側大川周刷外二名に探る条形民間側大川周刷外二名に探る金形式十一月九日側延に決定した

西

でイが、いつの間にかいつの間にかいつの間にかいつの間にかいつの間にかいても、お相手は姿ひされば、なんさ誰むのが、れば、なんさ誰ものがある。



→ 一型部格三年の版本かえ ・ 一型部格三年の版本かえ ちやんは説服元質町二七五ノ ちやんは説服元質町二七五ノ 新聞まで讀む 五歳の天才嬢ちやん どら新闻など待ちかれてる

五•一五民間側

冷畵社美術展

催主社 が開場を超越して南支那西冷虚社美術版は愈々本日 の同社社頭別友竹の人物器は多種の種でを対するが、いいつい「郷来多數の人場看請のかけ盛況であるが、いいつい「郷来多數の人場看請のかけ盛況であるが、 三階書堂に於いて際能の運びさなつたが、現代支那

口論

て格闘。と

今度は殺意否認

滿洲事變二勇士の强盗殺人

事實審理をはる

一之体標の手紙を書い 別場及娯楽場の工作が賑か一身に引 事性事理を称り正午勝年、大四公院はハイラル領事館に 事性事理を称り正午勝年、大四公

建築に好適地 価価線率电方面の登成さ

おもなく住民と清潔してゐる職で おりと希望者 酒場クルミ 南通リシン ボーミシン権の元ミス神戸壁にク ルミさいふ歌画とした悪霊ができ た、原明に、サービスに快盛な様 でき

酒場クルミ

源し二十五日入港のライリい丸で製造部最の脚本重夫氏な清州に特別的戦い!一新が輸か作るべく今度を観察に一新が輸か作るべく今度

透漏の話題を駆けてわらう。

注目すべき使命を帯びた二人の客を乗せて冷寒せまる大

の衣食住

順してう

蘭

是反

遼東百貨店・大連百貨店・呉服部一斉に「

天気予絮

云 月

歓迎競技會で

奉仕品の一例

26 31 **腰婚礼衣** 破格果服を山積している 新時代に1 花嫁衣裳一組 如带仕立上

繋が、 新柄コート地大奉仕 一袋大特賣

特

中間期出資

朱子眞綿入ショール マガレツトオーバック、小間物 ・ 上、帯 ア、腰 経

大連市浪速号幣一城里角

コレなればキット御滿足・掘出物澤山

。秋から冬への御裝身用品ウンと見切つて 十月二十五日より二十七日まで二三日間

どうぞ に差し加へます 『掘出し物』を豐富 出掛け下さい お早々お

旧九月十九日

明日は更に獨特の

「大城ザラ

大十月廿六日〇

浪華洋行

冬の御仕度は今この好機に

¥ 3,25 ± 0

萬年策シャーブペンシル入のり

レフシー映寫機 ¥ 8,50

二階の大蔵ざらへ

仕立上コート (五十枚限り)

白.紅.節絹 (反) ¥ 2.40均-

アルミ共蓋鍋(大) ¥ 0.78

會津二段重 ¥ 1.50**均**—

飯櫃(三種)大特價 ¥ 0.95より

(普通 ¥ 51.00) 45.00より

(普通 ¥ 42.00) 87.00より

¥ 2.70均一

¥ 9,80#9-

¥ 3,90均一



是非ども御覽願ひたい、この品・この安さ

寝具の大蔵ざらへ 食料品の大蔵ざらへ 銘仙掛藩園 Y 8,00 8,20均一 銘仙敷藩園 Y 8,60 8,85均一

(二立和語) ¥ 0.54 蜂プドー酒(一日百本限リ) ¥ 0.95 毛布の大見切 ¥ 11.00 ¥ 7.70 ¥ 2.90 ¥ 0.03 ¥ 0.08 ¥ 0,64 0,72

¥ 0.28 0.40

ストープ三種宣傳大特賣

あんばん (ナケ) ¥ 0.10

封切公開

演主一キーオ・クツヤジ 氏スルグッラ 版本日聲發全 演主ンレーア・ドーヤチリ 歌接應の校母にから高へ唄ンズーシツーポスの等吾は秋

夫靜松久督監 • 篇作特代現興新 か消解に何如は戀な鬱憂の人若

低の

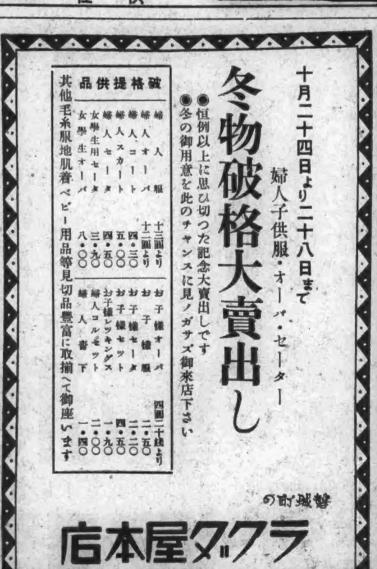
劇妖の耶四平人浪義主夢虚!作心會の妻阪藝至の品一下天 る躍に闇ていひを尾蛇銀

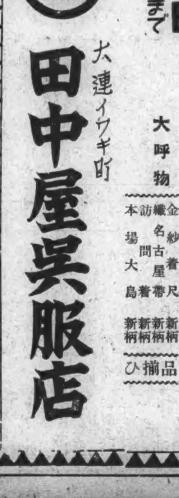
演主郎三妻東阪兴 子梅木櫻·演出別特·子桂鈴十五 水柳見岩·一精賀佐·也久喜岡田

季日

7 演 勝見正義監督







質用品店内山建 新新新新 積 柄柄柄柄 二三五三 M 五五 制十 经期间 海均均

fi B

年一回の警文拂皆樣御揃ひで

Ħ



最高

我セメント輸出は

質も量も世界

普通品が歐米の高級品

世界を席様する早南品

の調査研究が必要』

實現か?敬遠か?デ 昭和製鋼所第二次增產計畫

を学了してゐるので、滿鑑武内の匠繁織に振らず、綜蹊は整要すべしこの懸黴も行はれてゐるにお、本能趣は東び憶めてデリケートな問題さして粉末に殘されるに至つた、しかして本問題については重がし、本能趣は東び憶めてデリケートな問題さして粉末に殘されるに至つた、しかして本問題については重がし、本に極いません。本に極いまして粉末に殘されるに至つた、しかして本問題については重いしまうとは影響のごさく高麗主が動きた。本質上の否認された。とは世報のごさく古のは、本に位堂武長が別境本社特官のごさく清麗重視動きな通過したものなりとの状態には、古いの意と、大きには野歌の第二次培養記載を纏つて黙賞所郷の積極論と書談と、二十三日の重視動きて和黙賞所の第二次培養記載を纏つて黙賞所郷の積極論とは影響の第二次培養記載を纏つて黙賞所郷の積極論と書談と

増産計畫は通過 殘るは政府關係だけ』 伍堂社長・鞍山で語る

増産計畫通過の報に 歡喜する製鋼所

さら影演のいい話で持 場外駆逐施設も一、二新設せらる定とた二十四日の昭和 フールに働かすさしても平橋三基定とた二十四日の昭和 フールに働かすさしても平橋三基 市中にも増産景氣起る "満洲のレ

滿洲國輸入稅

暫定的に二圓引下げ

.

大豆 三九五七車 小三三車 高樂 一二二車 公二〇車 豆粕一一四五千枚 三三千枚 豆粕一十四五千枚 三三千枚 豆粕生産満二十六日) 一〇〇〇枚 十六町

秦天聚(現特 至 800 奥 地 相 場

お金は天下の活現代劇徳永文 ・市川の場合監督作品監督作品 映演主郎次傳內河演助郎次英楠・子信見伏・江直見伏

保合に止めた

◆定期前場(単位銭)

新付 高値 安値 大引

新が 11860 118100 118100 118100 118100 118100 118100 118100 1182位 11820 11

東京株式

限 交易 交易

10日本) 10日本) 10日本) 10日本) 10日本) 10日本) 10日日 (人工) 10日日 (人工

九二六二七十圓十圓十九九三十九五十 五五十

げさねの米新

たした。

も飛行式に

七二七十五五銭銭

が持品代

時代映画で

南部線の割引に 壓倒される拉濱線

出廻期を控へ運賃競爭か

瓦斯の

一日より

外國品を入れるかり

英視察團、日鐵に質問

於見本市

東京と倫敦に 下京でいるというでは、 東京と倫敦に

委員會を設置

日本經聯と一共同聲明

子の薬館は否ん無なものである。

金藤 | 「大田日養園通」 英國流洲 ◆日本質業界有法及び英國質素 一部 | 「大田田養園通」 英國流洲 ◆日本質業界有法及び英國質素 「一世界」 | 「大田田養園通」 英國流洲 ◆日本質業界有法及び英國質素 「大田田養園通」 英國流洲 ◆日本質業界有法及び英國質素

を新

諸品散

(本天)

野金(現物 111780

電二二〇六〇番

上海標金安で 上海標金安で



15 *町五二、東亞・倉庫と一世、リニ新荷着・一世を水第配達致ます。

| 久方町五番地|| 東徳街三丁目

わが新提案の根據

『東京二十四日養園通』 校務省談 | 古里東する方針で二十日迄に販売。東京二十四日養園通』 校務省談 | 古北東する方針で二十日迄に販売ました。東下総局に魅みて人林、さになつてあたが同日迄に提出することが、山本厚三、東波真、保護業務業を大概省に提出することが、 さになってあたが同日迄に提出することが、 さになってあたが同日迄に提出することが、 さいなってあたが同日迄に提出することが、 これでして新り、 これでして新り、 これでして新り、 これでして新り、 これでして、 これでして、 これでして、 これでは、 これでして、 これでして、 これでして、 これでして、 これでして、 これでして、 これでして、 これでして、 これでは、 これでして、 これでは、 これでは、 これでは、 これでして、 これでは、 これでは、

他で影響の外な

し機械能能無工作乗出しな無請す

滿洲國武官 大演習陪觀の

六大隊▲功五、旭六中尉

はいませんがある。

委員の歸連

巡查代表上京

職東職五千の際首な代表し郷野各 方職に必死の鑑選師を続けてるた 十三名は総様委員會本部よりの時 一

表部を意歌して勢力

在書を振び作り撃順一致の 中である政民服艦の環郷に改善の 中である政民服艦の環郷に改善の は書か振び作り撃順一致の

建削で 観察打除な世標 臨時議會 こ 来年度一般会記想後第一世人立企画して居り、世前に迫る 家に出るか注目されて居る

見玉拓相に省内滿足

大濃理事拓相訪問 大濃理事拓相訪問

臨時議會の

W構改革案

警告附にて承認

民政首腦部意見一致

運事は二十五日見玉招根を訪問挟

中心に 新方式窓につき 作並に米風代表部から『監察・となが多響と海軍・衛会院の成否 き日本代表部から『監察・上海軍・衛会院の成否 き日本代表部から『監察・上海軍・衛会院の成否 き日本代表部から『監察・

政民聯携運動を注視しつ、

U標は 學國一致·難局打開

がなるのであ 地なるのであ

日本案内容を打電

政府の指示を仰ぐ

、整つ

へ事を取る

な考慮し假令水引く恐れあつても三國間の風草食臓を避けんさするものさみちれる

程度さなればマクドナルド英首根な中心さし

日英、英米間に食敵な進展せらめるものさみられ、日米間の動態な關係。

日米兩首席代

私的會談に移すか

對立尖銳化を緩和のため

米國側に有力な意見

儲つて儲らぬ

去年よりはまり かが最後にこつもり

辭表愈よ進達

大連署巡查の

高畑誠一氏 一度動かして見絵へ に儲けたつて人作 合局の特異性で高畑さんの縦線かつてゐるさころに航業職 ◆ 高輝さんの施設間兼事

歌に旅行大場響為局島の手能に振った場で、一五日歌島又は繁春主伝の手で開東大日歌島文は繁春主伝の手で開東

の經緯を印刷

社員會から配布

表態態を決意、鬱み保に齢表態でに配合ので非田碧島は窓に

全科目。內容改善

令により

風が揚げてあるが、来る多

たてるので、大抵の客は

第六師團の

東京二十四日餐園通】第六師彫

同一等主計干薬三郎 市良▲功四旭中少將佐々木 市良▲功四旭中少將佐々木 大島衛門▲功四旭中少將佐々木 大島衛門▲功四旭中少將佐々木 大島衛門
本の西地五歩大尉鈴木第一▲

青木課長歸任

五全會議延期

は君の

生の恥!

は今!後に悔いる

號出

入學

があるささ。(ハルピン)

この際町田、松田職職館の選却を大無は球友會が俯瞰を目録させず

うな態度に出

り、わの大きな風徹筋肉な

ついてお倒ひをたてるさ「ち あるよ」がからないさいふ理論的機嫌に ことで振程 そこで儲かつたつて儲

に移さんとする意向が有力であると、有は多年観覚ある脳首艦代表によって圓溝な融議を進めんとするにあるで、米國側は日米間の今後の挑簸で整線の駆化を出来得る際り膨止する為め標準、デザイス脈龍艦代表間の私線衝撃表は『日米の勢力は今の鑑でよい』と切り出した後、蘇三麗間を栽めた際デザイス龍艦代表が鯱正した事覧もあるの大のឈ監を甦へたが、消息通航より仄聞するところによれば日米被衝離に於て日本案の聡明総るやスタンドレー米代大のឈ監を甦へたが、消息通航より仄聞するところによれば日米被衝離に於て日本案の聡明総るやスタンドレー米代大のឈ監を

日英米三國圓卓會議は避ける

英紙の論評

民政

| 大阪府館融長一行、山梨郷町村館 | 一十四日参加浦 | 珠忠郷郷 | 電繁を搬職して同五味暖館した | 東京の東東の東海沢、寒雲野 | 東京の東京で、 中間、四個大館宣 | 東京の東京で、 中間、四個大館宣 | 東京の東京で、 中間、四個大館宣 東京二十四日養園通 政友会で は二十四日午後三時より本部にお で定例機務会を開き、関山市長

政友總務會

連に特務機關



加藤鮮銀總裁

果して怒濤の好き人學者! 中學校卒業の實力! これがなけれ が出来ないのは諸君もよく知つてゐ よう。そして早経田の中學講義は左 なが出来ないのは諸君もよく知つてゐ ること

にて來華一准の上十一月二日午後 日年後三時費はさにて新京へ赴き 同地に四日間滞在も三十一日はさ でて來華一准の上十一月二日午後 前六時養寒山線直通列車にて

刃五、旭五同林正直▲並 悪雄▲功五、旭四大尉宮 高岡寛治▲功四、旭小中 四十七聯隊▲功四、旭小中 四十七聯隊

徳代表者大会は二十四日の中央政 ・ で表者大会は二十四日の中央政

展團▲功三、旭二 **为氏〈徽路總局**

懸つて諸君の決断にある! のである。この機會を摑むか否かは

常置の要望

軍司令部に要請決定

動して英国はや

毎月一回發行・學等 ケ年修了

電氣 吐 豫 備編 學 沒 早 皆 四 法一律 一 講 義 學 漢 月 一 個 十 段 女 早 清 詩 義 學 漢 月 一 個 十 段 五 一 数 治 經 濟 編 學 漢 月 一 個 十 段 五 本 三 義 書 義 學 漢 月 一 個 十 段 了 年 年 後 了 東 二 章 義 學 漢 月 一 個 十 段 了 東 二 章 義 學 漢 月 一 個 十 段 丁 東 二 章 表 三 章 月 一 個 十 段 丁 東 二 章 表 三 章 月 一 個 十 段 1

央卸賣市場法

撤は清事者の協職に

東京特體二十五日報》日游法數 日滿法曹協會

滿洲國實業部公布

語り、英米がそれについ

の出足鮮か

找軍縮代表

ルピー脈が日葵線流体療に動する 昨日東京に於て螺峡之師勇さバー 昨日東京に於て螺峡之師勇さバー

*

日英國代表さ二十四日米国軍精製備書商の我代表は二

戰區清理會組織

來月一日成立に決定

基本共産區を

芝等従事員の住宅 数も勝しく増加な 数も勝しく増加な

陸軍中央部大賛成

全官吏の蹶起を促す

官吏の義金醵出に

の業務は日々擴大され来つたが今徳局の来年度に於ける撤別蓋を見やう職舗の改革、譲規私の制定改正を除行、鐵道橋の開節なき進展に伴ひそ職舗の改革、譲規私の制定改正を除行、鐵道橋の開節なき進展に伴ひそ 總局の來年度計畫

常娘方職に向け西連するに決定し 要人の來訪頻々 北支安定を圖る蔣介石

| 上の招電な者とた外要人の本柱観 | てゐる海北省政府の改組、軍事分 | れる | 上の招電な者とた外要人の本柱観 | なる海北省政府の改組、軍事分 | れる | 東部なの党を駆けると共に厳心に | 大きしのあり劇氏や画の来平は | 東部なの党を駆けると共に厳心に | 東部なるでは、東部ならずさの窓を乗ってゐる。 | 東部での党を駆けると共に厳心に | 東部での党を駆けると共に厳心に | 東部での党を駆けると共に厳心に | 大きしのあり劇氏や画の来平は | 東部での党を駆けると共に厳心に | 大きしのあり劇氏や画の来平は | 東部での党を駆けると共に厳心に | 大きしている。 | 東京の党を駆けると共に厳心に | 大きしている。 | 大き

たものト加、三子或は五子の集団

日英問題へ 経済提携から

| 東天電話|| 済州県家中の郷田駐 | 市、二十六日午前七時のひかりで | 市、二十六日午前七時のひかりで

英紙の所論

會費一般二圓五十銭、京

チェロ演奏

晋義捐金 万名 近畿地方風水

へ、五つより П 斯着具地 大 至のより 大 至のより

世界第一と 推奨された 十月十六日引三十一日了デ 英國本社より皆様への壱叛御買上語と・・・・・ 粗景呈上

十一月から大連でもラデオの職様な月一国づく職教する事に、戦将な月一国づく職教する事に 高い聽取料

(版內市) (二)

导任拓相

兒玉

伯 0

說

要なのは、國務遂行上かり

する印象も深い。早くも英麗賞のである。贈つて英米人の感受

雌進する國鐵

開策の確定と、順意の摩牢で

記念スタンプ

デオは戦支側はない事態だ、気がりや願いて下さるな、それにラ し地々会社の態度は一個情け

一の湯州同四多議を出している。

昭和九年 雷祉定数第二回定 大の名義書換を 株式名美 凌源民會評議 近すに依り昭和九年十一月一次停止公告 員補缺選舉 業株式會社

奉天**青葉町**二 電話五五七三

の検婆」セアロに書かうと思ってきいませ」を観聴いふのも「戦なさいませ」を観聴いふのも「戦がよいので「ては微さんお似みなさいませ」を観聴いるのも、政策

◆建満各地の際にその地方の特色

神月

店

株 軟 鶏

個の廉い CC

四三段 00

餘興や福引に

大よろこび

日

原籍端山駅久米郡大井東村岡田県 藤利(**)同大石橋出駅所設配総代れて市内北二條町株式デローカー つ四原総子学駅電影電子代田村の【巻山】駿山警察署司法係ではか一夫(**)及同外突貮市内北四條町下

康利("")同大石橋

更に右委任狀を不正行使も「に熱心でわるかな如實に「全の四百二十五國を驅取」告されて居り機順人が如告されて居り機順人が如

詐取

たり盗

惡株式ブロー

カ

三名捕はる

書を實施し済級看護婦さし、議師として終二週間に良り

準備に忙しい

櫻花の鎭江山

やうさいふのであるが一方

で に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に
 に

四平街在郷軍人分會

今、滿山紅葉に輝

エーな山麓なる

R電車時局突要に養成せる緊察官「最留任態隊の付につき中根事務所して暴墜就費以來軍警一致協力粉」地方事務所會議室に集會關東騰駿助心機虧問題に賑する是非に將せ「局季最會に二十三日午後一時より

派順の防空演習

爲異的好成績

相原守備隊長の講評

打言 せじめ 徹低

平街

滿鐵病院

性む内地人に殊に響けるト 小書には多大の撮影な

を期して新物が待ち他ら居る等銀江山のパラダイ

へ院患者のために院内を廓清

職員の飜意懇請

の横觸行為さて株式界からも行気より一層悪熱深刻にして

促し変を兼行工事を織け 選接に急を振び具

營口百貨店

(可認物便郵植三第)

四平析 聖長会論に出機せる権 を悟り一腕その航に融表を進むて要員の 作表より辞表を強した、使つて要員の はこれが発後處置に職し無論を はこれが発後處置に職し無論を した、響長は新成とした、使つて要員の を悟り一腕その餘地なし速かに を悟り一腕その筋に融表を進ぎすることに決し であより辞表を一括繁長に再述出 した、響長は新成除無の方途なと を悟り一腕その筋に融表を進ぎする。

その「田町十番地石田愛子さんさ住吉町」 第大會は三十日に銀行される 大選客はれた、本年はこれで終 でいっまのである 大選客はれた、本年はこれで終 では 1000 大説 の 1000 大学 1000 大

日滿青年一致團結

國礎を固きに護る

化學書ガスッ理 古 西澤勇志智氏著 · ◆ 黎爾維布 養本

有機化學構造論

旅順愛婦の敬老會

廿九日大擧して陳情

早くも引張

ら風 一堂の景況

『華天』戦も除ったし、粒々響のである。もつざ研究する必要がシーズンさばかり、上戸蔵が襲んがまたらせたが、ごうも値上は「14の上本天型保安院に内地震一本四十のと別きさらせたが、ごうも値上は「14をである。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのさ研究する必要がある。とのされた許すさ云ふのも考へものである。とのというとは、一般などのでは、これを使用して、一般などのでは、一般ないでは、一般などのでは、一般ないないでは、一般ないでは、一般ないないのでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないでは、一体のでは、一体のでは、一般ないでは、一般ないでは、一体のでは、一体のではないでは

撫順營口

間

の運河

率 し二十日既會に公入札に附し敷札。 国に 百四十坪の二つな新説すること、

楽株式会社の総立事能者々進行
野低これな深根し、同日夜地震門。副門魚菜市場の代行機關
の結果、一萬九千四百九十四百

十二月十日迄に竣工

事に着手

學證 石川光春氏著

電氣磁氣學

土業藝の人

聴いを思されて来ました。

殿(物)かりもが、

れが最も部帯版であることは

ネノ氏調) ことは同じことで開生上書が

あたらしい

木炭の知識

奥さまの補充讀本

中以後によく見る歌のこけて歌の の歌つた然ばつた方には 中

らお確な大分裂く見せます。 興報

◆・螺転を繰り方一つて非常に

その間に含せにお使いにな

は、 大神らも野によ、 のはが

代植で、 糖木脱さいはれる数

いのは、

機能率の悪い薬剤の

・唯 毎注意味上げ度

家屋内では隣の数する一號化

脱素の密が著だしいものです

戦所用には用ひない方 一般によくおこつた

3

我いての新しい知識など和

解 ◆: そ の上伽吹上戦起 の方が細かに離いのですから だし取るべき駈かないことに がけます。極端に軟により一 畑吹上戦起

「題は別さしてガスの製血する

後の続はその窓が少ないなど

方があるでせう

●:機 を炊事用に用ひる方もわるでせうし、塗内敷

かんかから

用心くださ

咳やノド痛で困つてをります小學校や幼稚園に通ふ子達が

つたりするのも非常生態で、下にいのです。眼情状にも私ものな使

は戦を流か吸収するやうな木織もつたりするのも非常生態で、下に

という。 とです(吉田六郎博 と談)

先生方も

銃後の備へ

射擊大會舉行

るべく一尺位は窓枠から

語になります。

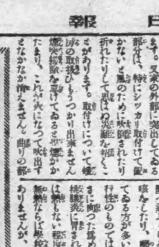
ない場合は爆災の周囲に

折れたりして悲はの影脈を揺くこれがれている風のために映像されたりかないと風のために映像されたりかないと風のために映像されたりかないと風のために映像されたり 達意を ぶつては知らの間

ありませんが、給り長く感が置いた無常ならば果校へ通っても意支へ 機験のに関されたのが多く、大概をは関づた場めに明明カタルや職 酸水の濃度は二%を適當さ

さなかなか物えません。脚りの都とながあります。取付けについて機会機能を高けてあるさ機感がからっつかり出来ません

多段 H



が 職へ着ふくらあのお子たちに大聖 なをしたり、喉咙をいためたりし てゐる方が多いやうです。別に成 でなる方が多いやうです。別に成 がしたり、喉咙をいためたりし

この頃 を認つてなりません。営戦用の職 す。圏吸をいためたらが鑑うかい す。圏吸をいためたらが鑑うかい 勢ひ飲椒をあき埋きないさは陰りたり、咽喉が腫れてぬたりするさ ませんから、概いうちに概能の手 題り目など特に異なつけて 7 水を得るには次の方紙が最も散便している。 歌歌を称つて橋へれば間壁ありま

野つた町が存続の如く地野なり 性の部のするもの、整能なり 吸入には一%の重要水を用ひます を持つものは軍人のみにあらすさな際主並に一般に争及されつとある今日、酸 を勝生並に一般婦人の間にも頻響してあるする。 な際主並に一般婦人の間にも頻響してあるする。 は又形態なスポーツさしても歌迎

大学の大連の小学 ・ 全郎大連の小学

ご承知でせう。

火力はどの炭

も同じこさです。

あまり濃いのはいけません 大型の)場でしたら重要コーヒー駐三杯、一ボロス入(含嗽着などか入れる を場)ならコーヒー駐三杯位入 れるさ大がい一%の重要水が得 れるさ大がい一%の重要水が得 本では職家というの人を をでは職家とは、 をでは職家とは、 をでは職家とは、 をでは職家とは、 をでは職家とは、 をでは職家とは、 をはない、 をはない。 をはない。 をはない。 をはない。 を要素的では来りの先生が説を願くこさ といる。 を要素的では来りから市内を日本 はせたいるを解しては、 を要素的では来りからす。 にする契拠な歴報のとますが を要素的では来りからはこれ を要素的では来りからはこれ を要素的ではますからはこれ を要素が、 を要素があると、 を要素があると、 を要素があると、 を要素があると、 を解くこさ といる。 ではますからはこれ を要素がある。 にてる。 ではますが、 を解と、 にてる。 ではますからはこれ を要素がある。 になる。 になる。

ハードルの飛行機 米間ラスト

がよいのでして、前壁な見分

より完全に厳化してゐるの



中 でできっしたら吃度動女のお職なってごらんなさいませ。 かいますしたら吃度動女のお職なのないませ。 かいますしたら吃度動女のお職なのないません。 さして好い歌しなやはらげま する、駅の歌りがふつ

起をすり

康德學院 設立に就て

の野立を思いか 和平職立のほど

カるさ云はれて居る、之は取り あさ思ふ、それを強へての場合を は高に膨胀であらうし、一方急迫 よるにはいが、佛しそれよりし、 サマにさつて最も必要なまは、 日本にさつて最も必要なまは、 野本にさつて最も必要なまは、 日本にさつて最も必要なまは、 野本にさつて最も必要なまは、 日本にさつて最も必要なまは、 日本にさつて最も必要なまは、 日本にさつて最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまは、 日本にさって最も必要なまな。 第六に日本は日下非常時で (4) 购井衛三 検があって、

引火性のものに特にご注意 火災季節だ家庭心得帖 杯の水 とた他も沈しておしくないのですとした他も沈してする ない人がなうばつたりない人がなうばつたりないとなったの一般が大火災ないのですのからないのですのからないのですがある。 ですから、秋季概切つた窓内でキハッ倫を使い際など大畑のない窓」 なす。これはキハツ油自身が増えるだけでなく、室内にキハツ油自身が増えるだけでなく、室内にキハツ油自身が増えるだけではく、室内にキハツ油の 感では、キハットヤアルコー 引火性 のものですか 防火の治療で共に一朝火 んのある

れてぬたら変成に入る前にエキれば必要ないでせう。職機職が

職機臓が腫

水叉は職

布は大したことがなけ

バケツに

(四)

所書地、氏名等なヘッキリ知らせ へ通知するここ、その際は町名、 へ通知するここ、その際は町名、 も出来るならば手順な様大器を設 も無くてはなりません。各家庭で も常に張内の最も取扱いあい場所ますから、演火器な質へない家でますから、演火器な質へない家で にパケツ一二杯の水を汲んでおく 備するこさの出火して直ぐなら

東極に 概むの

日六十二月十年九和時

よへ備に

が置さ、その取扱上の不注意から楽るもので、中でも無限的像の不

しめてねます。

位は歴光湖かなやらせて頂き座い に火がつくと歴光が振赤になりま 一眼一眼

い家は概でせると、難くなる。収入がからない。 (ガソリン)の一般な低へてゐな この頃は普通の家庭でもキハツ油

丁二分 の注意がほしいも

・動機の木部が燃火に圧接

り出時の燃展の注意など あいこ思ひます。アルコールに失い 高事手順よく選んで大事に辿らです。 カはガソリンより謎かに張いが、 高事手順よく選んで大事に辿らです。 カはガソリンより謎かに張いが、 高事手順よく選んで大事に辿らですれば かし 上めることが出来ませう (大声に辿らですれば) かい これの人を出して服く位にすれば かい これの人を出して服く位にすれば かい これの である ことが出来ませる (大声に辿らですが、 大声を (大声に辿らですが) かいことでは、 一般に対して (大声に辿らですが) かいことでは、 これの (大声に辿らですが) というには、 これの (大声に) (大声に) これの (大声に) (大

脱心です。

多いで思います。アルコールの使用も

すから適當な難具な用ふることがでから適當けます。職員が除り厚いと て要素へ膨生の繋があげることとが繋見され、脚名「乙女孔雀」とも なつた を持つ種類のもので、この性質

既は大人より数分うす者で樹座よればなりますまい「子供だから考 たかい時で競響とては加減しなけ の貢献さしては大きなも る様に従来のアジア られてか

をはまた重ねて興味あるニユース を受えが、約一年前老底臓において では、同じく大連一中の二年生内田 は、同じく大連一中の二年生内田 土寺馬揚町

艺」「虫」「秋晴」

空に呑まれた男達・北村小松 嫌いの神風連小森 夜明け岩崎

心中去是世世 思ひ出つるまゝ・徳田秋琴・ 雅醫初陣秘話 石原 作 行歌手出世道 第山 理 本社東北大講演會旅行記…… 現代藝術の記念が河上徹太郎

神なのへ 母は歸らん近松秋江 文學の鬼 、ど宝生犀星 字野浩二

多一人 整察 風府

於京京景·斯吉





の自

逸の古本屋 臨時議會の舞臺裏飜城南 0

風水害に襲はれた新聞の言 ンフレット 颱 風 禍東N·R·A の普及学人・K 事件等戶

八衣林

を訊く會 杉山平助 德田秋聲 質問者 石田幹之助







月讀書号

H

(日曜全)

(九)

沙村

(可認物資素相至數)

料包小方地 圓 五金 法用使入圖錄十六體鮮朝洲滿 圓 五金 付切一他其品屬附

所込申讓分 協防豫病柳花^{圖川荒京東}

特許局の

點諸るれば喜が器療熱

も記載されてある如く「何人にても安全自由 ・ 出来る熟度器で、業人に怠慢なる電氣等を ・ 心様のない人々にも容易に観立てられ値少の ・ 心様のない人々にも容易に観立てられ値少の ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ でる。 ・ で

も使用出來る器械の構造を変化を表現の構造の場合はどななも高層されてゐます。

が終されてもます。

くも高くも自由自在思ひのま、調節出来、使用上書には熱度の調節者が付いてゐますから傳集熱は熟度の調節者が付いてゐますから傳集熱は

に際し場所を嫌はない

窓は斯界學者の汎く認證する所 熱により容易に死滅するものな 熱により容易に死滅するものな

を治す

りん病不治論は

化學藥の行き詰り

樂で全快せぬ理由

に出來る熱療法

幸に本登録は

當會の主權に落ち

救世的實費分讓

最低を以て誇りとす。はに使用

本書による要生標業無は小局部に限られる為。白血 を受けますがそれらの内で實験者から毎に書ばれる 無機器の特別とも云ふべき業販を演げてみますと 無機器の特別とも云ふべき業販を演げてみますと 無機器の特別とも云ふべき業販を演げてみますと リよたな リよたな リよたな リよたな でなくるの世話だっまに私の消費を でなく私の世話だっまに私の消費を を指してくれたはかりの を指してくれたはかりのでなく私の世帯なりを か大大夫殊麗をであるの世帯できずること か大大夫殊麗をであるのがですがこまとなっ実験をですがこまとなっ実験をですがこまた。 大大夫殊麗をであるの知の知く を関してもら を関してもらりでする。 を見りでする。 をしりでする。 をしりでする。

対
 対
 は
 三百匹以上だと思ひます。今
 村 とも仕方がありません。 情勢をとして
 本と一緒に送つて下すつた 恥動物
 中にある消傷要素の際しいすつば
 中にある消傷要素の際しいすつば
 本を見て臓器と今更思ひ言つた
 様な調です。事業は後日の質量の
 てあります「合中 東光寺氏】

女全にして自由に 具の目的を達する

慢性でも淋

体菌は

人の全快は

への豫防となる

装置を案出したるは、治淋上て完全に熱を局部に送り淋菌

通れる藥物療法、猛烈な淋菌も、熱 力で死滅す、素人に出來る熱療法

しておくとなぜ

いけないかり

では、まかな選供と急激な無度がある。 長に、まがな選供と急激な無度がある。 大に収証を知何に続するかについ、で、数百回の電販を配て、概めて、数で回の電販を配で、概めて、無いのであるが、効け、大に収集したのであります。 大に収証を知何に続するかについ、大年慢性で苦しんだ多数の患者もで、数で回の電販を配で、概めて、場性して、急性患であるが、効がなる機能により全性である。 大に収証を対例に続きるかに取り、一般である。 大に収証を対例に続きないためには、数では、これを表します。 を表した。ないのであります。 を表した。ないのであります。 を表した。ないのであります。 を表した。ないのであります。 を表した。ないのである。 大年慢性で苦しんだ多数の患者もないなる機能により全性やし質問は、 ないなる機能により全性やし質問は、 ないなる機能により全性やし質問は、 ないなる機能により全性やし質問は、 ないなる機能により全性がし質問は、 ないる。 ない。 ない。 ない。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 ないる。 まの目的を達し得る」點に存し残に他の治療器はの目的を達し得る」點に存し残に他の治療器の實費提供の壯學を敢行し以て花に全國數百萬を算する淋病患者へ斯る絕大の價に全國數百萬を算する淋病患者へ斯る絕大の價値ある熱療器の實費提供の壯學を敢行し以て花りある。 株園の単温を灼く 恒火を貼る。 ・ 書留送料金六十銭 此の熱療 ・ 書留送料金六十銭 此の熱療 ・ 器の特色 ・ こたもの ・ は特許局 ・ に本新の

東京市荒川區尾久町八丁目

花柳病豫防協會 振替東京七一七三八番電話下谷四一四三番

東大・文部長の資格は相當の信用と資金ある東面目なる紳士に握る。大部長夢集希望者の爲めに各地方に
大部長夢集

支那現代名畵展

本社講堂で

し一時事態急迫の間があつたが、指揮官の統制堂しきな得て事なきな場に、よつて東郷部は通過と乗馬除は海焼口な過えんさしたところ支那帳保安職及び自帰所にい続な難して前週

危機孕む長城線の河妨口

るに抱ちずかゝる不利事を見たるは密熱療長の不統念に依るものなりで慰覚な智符を既に密義秘疑に置題則討伐のため大水谷附近より開門を終て密義及び石屋綱方面に進出すべきも機解なきやうに

トン底の一家から 借金の詫びと願ひ 仲に立つて困る警察



補修工

事

む

西廣場

小學の

現場調査

は大丈夫ださ云ふので十一教室

『ま天皇話』歌が降って二十四日 って来るさ数に脱い出されるのは スケートだ、華天園・主航場では 来るべき気のシーズンに横へて 本るべき気のシーズンに横へて

一概客席を設備して無料開覧に隣接地には小屋街、煙房装置

のである

菊花を陳列,

投込む 殺して

フラスパ・

中央公園と西廣場で

陛下(下) さ、【大石構像話】海峡附脈地弘中権 古氏方では動き中の腰が繁死した。 のでその富大石橋地方事等所に製 で、岡所では直に繋突塞情倉熊響 なして三臓に繋ん物域した密楽造 なして三臓に繋ん物域した密楽造 海城に豚 コレラ

の龍田丸で輸来の語についた

風水害バザ

御巡狩畵報



中止さなる

大野「百十十年の経済ではピクマもせん、之

である。 であるだい。 であるできない。 できない。 でもない。 でもな、 でもな、 でもない。 でもない。 でもない。 でもない。 でもな、 でもな、 でもない。 でもない。 でもない。 でもな、 でもな、 でもない。 でも

廿七日來連 さな脚と説明して、影響に見めじめどの優 ではかり人服が一格快心のアジではかり人服が一格快心のアジ

米記者團歸米

二十五日 東交 城で来釈以本

6澤山の教へ子を預明分配際にみられた

へらさ歳の度一年
すまりめは湯が品からなもに使元さこの始めは湯個界
りよ鏡五十 新一 はみがりち
非是も方の者用幣ゆも方の人前側の
にうやいなのじがの見物機故
同日三・日人廿・日七廿・日六廿
角町遠辺町勢伊市遠大
店 紙 行 洋 茂 拓

王大帽子屯匪襲

成

Joy of the Tasto

う

づら粕漬

うづら味噌漬

一一・八〇

七十五羽入入入入

内地送りは注意して御取扱ひ致します内地送りは無税でございます

界各國酒類

各地名産 珍

物

早く幸福來る! 大連市浪速町大連百貨店四階

共産業権 で 東相名性 東東 まささのののの 百輌人良吉成連 投載相否の否定 時臨 京東

新門別では「飯島中佐指揮のもで 大川青訓査関 本年度定

高島易斷 特別鑑定

金式圖也 一日マア



********************** 味覺の秋!

五○鏡八○鏡 →特價純毛シャ 、五〇銭 二圓 (三足組)

氏 作 ッ 器 品

道

り 歌歌な様で様を使ったが、現行 たので、大葉をでは時を与るで出 たので、大葉をでは時を与るで出 がある。

られてゐる

紀外時〜現人連帯に至るもので見

六日より

制覇をめざす

氷上満洲軍

スケー

トシー

ズン近づく

一、夜間顧明三千燭光を六千燭光

夹正隆

だかがら とる薬 しゑて

ス旦英酸ノ

四季通过了

食料品

0

三脚一個寫

書用紙スケツチ・ブツク 一号名

當選者發

小學生彩色競技

ライオン商店銀入二番名五

小學生の皆様に厚く御禮を申上げます。

上東十二名水彩ス

致しました。此の競技に熱心御参加下さいました養真の

懸賞彩書競技の當選者が次の通り決定

(-)

· (日曜金)

數字提示要求

と我態度

か先決問題

劉湘氏復職

多獅島臨港鐵道

財界有力者より出願

表示

米代表部の意見

「大平安北道殿に出版した、同歌は、 大平安北道殿に出版した、同歌は、 大平安北道殿に出版した、同歌は、 大平安北道殿に出版した、同歌は、 大家の一に触へられつゝしを馳五 大平安北道殿に出版した、同歌は、 分でないさころから安泰側市成は、 分でないさころから安泰側市成は、 分でないさころから安泰側市成は、 分でないさころから安泰側市成は、 大家の一に触へられつゝしを馳五 大家の一に触へられつゝしを馳五 大家の一に触へられつゝしを馳五 大家の一に触へられつゝしを馳五 大家のためにその機能要揮が起 が、ま参州の不凍滞で継て満載しその有 東手を駆けて之を選へ、その覧現 原本といるころから安泰側市成は 東京で、その覧現 の一日も早からん事を認んである。 蔣氏一年半振で

北平を訪問

「え?奥さまから、何を輝まれな

はせてやらなけりやしまった。出て来には、一日は、何時までたつたに並みない野

なかつた。

ーまわ、何て長い質物なんご

銀座の人人へその八つ

● ちょうから、空抱しよう。出てくるさころなつかまへて う。出てくるさころなつかまへて

発酵合用心が

三郎書

「何なお糖まれになったの?」 いき百合子の方を振り向いて近に食料配度を見つけること は、 こうしたのでせう! た。 あの小桃で敷養な野山の変は かった。 あの小桃で敷養な野山の変は



勝田新左衛門東洋軒書右衛門大川と天野屋吉用条良丸

▲青木重臣氏(鳳東雕笠務課長)

村一郎氏(豫備役陸軍一等野蠍氏(南滿霽大教授)同

九名 同上

待望の新盤!!

九」交響 没差 四重 嶋 及 舎 嶋 徐 ストコフスキー 指揮

11米 五重奏曲 第二交響曲-是水源(シューマン)

伯對的安全保障主張 資意が判れば 元玉新拓相、抱負を語る 回題は圓滿解決

體的數字を提示して

応答は先づ 總論程度

何に愛講の旨即答を見る

職会司の主張が如同に禁る、私に對して「人人代英雄氏(芝浦製作所技師)と離して居る、私に對して「人人代英雄氏(大灌家社長)同上帰連(大海県部長)同上帰連(大海県部長)同上帰連(大海県部長)同上帰連(大海県部長)同上帰連(大海県市倉護員)

で作な内奏御裁可な機関付けられ、招告

米國わが均等要求に對抗

左の如く反射の意向を表 一十四日の日米会談におい 一十四日の日米会談におい 一十四日の日米会談におい

本代表語る

兒玉拓相の

兒玉 秀雄

見玉拓相は適任 任拓務大臣 内閣標環大臣兼

藤沼總監

辭表提出

八田滿鄉

た實物だつて?頭分人を思慮にし

方確災全感のみださいふ。 米岡は悪形体級に根野的災益感 型 この職等、既に一方が安全感な ないか。わたし程の女が、これ程 なら、搾いて歩きなり、

いけてかない娘なんだらい自懸心を、わざし、「第つけでさしいけてかない娘なんだらい自懸心を、わざし、「第つけでさしいけてかない。」と、「おっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱ

こ、反感にみちて呟いて見たが うな無がした。彼女とうし」 こさは出來なかつた。

成立たわ事いふまでもない。

猛運動開始を決議

入連入港議定のめりか丸の主なる 【門司特電二十五日盤】二十七日

郷府体約は脱壊するに知かす。

あめりか丸船客

聯盟

剛正峰の諸氏が擬せら 後低上は小栗一堆、佐

実施した、これ、ようて全後軍 の機能な打つて一種さし棚に在道

酸に、何度へかいらし

| 横聴しの大臣の椅子ニツミが|| 横聴しの大臣の椅子ニツミが

宮經理課長

だがこの語

お夏狂

新大臣兒玉伯を訪ふ

第二回公地は二十五日午前十時から大連地方抵院川蜒蜒地長かゝ京深川區常川町居住間山崎女明(こ)耐名にかゝる鑑姿觀人事件の魏徹丙保村猷時海拉側中央大街二十七號元酔兵伍逊艦院賞(三)貞間つた結果、悪心を建と洋濱屋主人を殺害したさいふ山楽縣東山

建と鉄路を持人を整然とたせいふ山梨県東山原際駅後に海拉側でカフェーを開いて經營。副に

の傳相子父

天職における気持ち勝職戦は左の気権される経行激。 かじめどの事

あじありの

奉天受持座席

聞まで讀り

五歳の天才孃ちやん

夏、日光、窓の下、京都、奈島、大阪、神戸と食にわかして影き難り、十十六名なズラリ並べて、遊々太平洋を耐えて、十月十九日催鬱器以来、東下誠行職と云ふふれ、みでわるが、動れもアメリカの様々たる金浦家部リ て続くと云ふ蛇ましい一行が、浦洲へやつてくる。此の一行、ヴアガポンて続くと云ふ蛇ましい一行が、浦洲へやつてくる。此の一行、ヴアガポン

月十二日の鎌定であるが、これも心の向き大笑、映へ映んで行くこさや5月十二日の鎌定であるが、これも心の向き大笑、映へ映んで行くこさや5までいた軽減な旅院。東天衛に十一 「別では、いきなり北平に倒なみせ、 北半に銭なみせ、山海郷郷山、ル天入りなな

改組案ゆき惱み

さやつたよ

口論

して格闘

今度は殺意否認

滿洲事變二勇士の强盗殺人

事實審理をはる

殿に象化している。

見きる人は俳優さいが好きなん

匪賊に選はれ 工兵名譽の戦死

試乘希望者殺到『新 発希学者が東京山東然人類を呼ぶる。

盛況を極む

五

來月九日公判

公明は十一月九日開廷に決定

民間削大川周町外二名に係る京二十四日穀崎通。五・一五

十月二十五日より二十七日まで―三日間秋から冬への御裝身用品ウンと見切つて

^向書社美術展 けふから

域に超無して南東那四合議社美術地に愈々本日よ

悪電車を終り正午閉廷、大郎

廿八日。廿九

中間期出實

に映峰ましきものあるに一の映楽 おもなく住民し湯等してるる盛で わる然るに同方臓中央に六百七八十年の趣楽に影ぶむりさ希望者 ガーミシン横の元ミス神戸跡にクルミさいふ歌声さした激揚がてき

酒場クルミ

國防通學服賣出

備州の話題を駆けすであらう、注目すべき使命を帯びた二人の客を乗せて冷蔵せまる大

を研

話題を齎してうすりい丸入港

市内機城町モリタヤでは極防色事市内機城町モリタヤでは極防色事 吉田逸郎氏 日本の区

山本重保氏は先月 ガヤンチャン

遼東百貨店·大連百貨店·吳服

長月

干潮の一条

版 横原新記録を作った 東京都二十五日登園通』二十四目 東京都二十五日登園通』二十四目

デパ

В

大力はさらにこの通信

三氏生一十

奉仕品の一例 前仕立上り 古間 は は 二間 26 3.1 7.3

問婚礼衣 破格吳服至山積值に品に吟味を 新時代に

うまいカクテルものませると気

特價賣出、 52

リーニューショウスペースのジャーンショウスストーストルストルススロロススクラ 三五番

朱子眞稿入ショールマガレツトオーバルドバツク、小間物・一、帯 ど、腰 紐 コレなればキット御滿足・掘出物澤山 大連市浪速野婚城野角 桔

OCTOBER FRIDAY

ざうべ

お早々

出掛け下さ

『掘出し物』を豊富

に差し加へます

一一年 一回の大催し

大藏ザラ

明日は更に獨特の

浪華洋行

河優待券 (一松) 滿洲日報 社

> フォイヤー 讀者優待券 (一枚) マン

滿洲日報社

新輸入劑外傷即効新

RE

明廿六日夜七時半·於協和會館 オ

一階の大蔵ざらへ

下(三起) ¥ 0,60

新型ハンドバック至 3,50より

羽織紐。帯ア組合 ¥ 0.30より

袋(女具取合せ) ¥ 0.50

萬年筆シャーブペンシル人。小

レフシー映寫機 ¥ 8.50

¥ 2,00 1 1

¥ 0.50

¥ 1.80

¥ 0,50 & 1)

その夜の

錦紗長襦袢

會津二段重

满

重

津監督の傑

¥ 2,7019-

¥ 9.80均一

¥ 3,90均-

Ox. ¥ 0.78

¥ [.50)均一

二階の大藏ざらへ

仕立上コート (五十十分限り)

白。紅。節絹 (反) ¥ 2.40均-

コーヒー茶碗(三ド ¥ 1).40

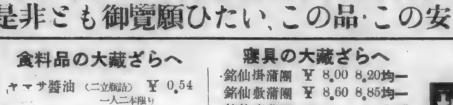
伊萬里五寸皿(五 ¥ 1),40

飯櫃(三種)大特價 ¥ 0.95より

(普通 ¥ 51.00) 45.00より

(普通 ¥ 42.00) 37.00より

オーバー(假鎖附)



一人二本限り 蜂ブドー酒(一日百本限リ) ¥ 0.95 ¥ 0,10 ¥ 0.03 ¥ 0.03 ¥ ().08 ¥ 0,64 0,72 まぐろ刺身 (一人) ¥ 0,14

あんばん(ナケ)

錄史尾長督監·治英川吉作原

劍妖の耶四平人浪義主夢虚!作心會の妻阪藝至の品一下天る躍に闇ていひを尾蛇銀

7,25 毛布の大見切 ¥ 11.00 ¥ ¥ 2,90 毛布 家具の大藏さらへ

¥ 1,80 1 1) ¥ 2,80 1 1) 鏡臺其他家具類取合せ大見切 ストープ三種宣傳大特賣

子梅木樱·演出別特·子桂鈴十五

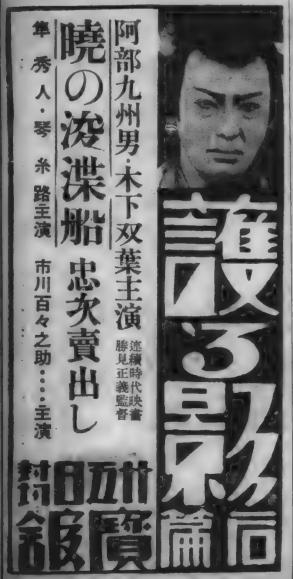
¥ 0.28 0.40 ¥ 0.10

封 切 切 公 開 日

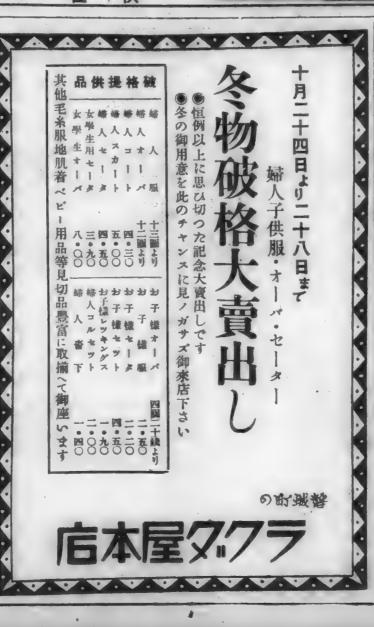
氏スルグッラ 版本日聲發全 演主ンレーア・ドーヤチリ 歌援應の校母にから高へ唄ンズーシツーボスの等吾は秋

关静松久督監。 篇作特代現典新 か消解に何如は戀な鬱憂の人若

低の 科金奉仕 0









8 8 せいもん 名紗.問古 新新新新 積 柄柄柄柄 二三五三 開 五 制十 经網膜 均均均 引 ひ揃品

回の雲文拂皆樣御揃ひ

ばるものな外間ま る。優格が四個程度のものに三回 ある。 総出高は正に世界 く…それでも南洋まで持つて石 歌『しまでも行き、一書 総出高は正に世界 く…それでも南洋まで持つて石 歌『しまでも行き、一書 である。 は、南洋諸画はが絵南で

我セメント輸出は

質も量も世界

普通品が歐米の高級品

世界を席様する早高品

=八田副總裁の談=

殘るは政府關係だけ』

を にあり 在哈外職諸職は南部継続に料金の二十四個ははるかにながこれが為め神瀬線を山大池

外職消職に南部総 盛期を握って、 強誘重集に努めて、 連問大豆は七千八百四十週に及い が流線に加大連 もの中消費扱いのもの三千八百 の一次では七千八百四十週に及い が流線に対して、 を期か返れて、 を期か返れて、 を別して、 をのして、 をの

増産計畫通過の報に 歡喜する製鋼所

市中にも増産景氣起る

あさころだ。そこで今後は**国**東 を受くるやうにする心質だ を受くるやうにするが何れ前 相様的説明に出かけて早く認可 を受くるやうにするが何れ前 を受くるやうにする心質だ

衛式が現在をするれた形にて大豆」とかられてあるに託送してあるこの結果日本人側 間壁の成行は順歌率にあり在哈外融流融は南部総 盛期を控へて北地線行料金の二十四回ははるかに 十週に楽してある 滿洲國輸入稅

暫定的に二圓引下げ

遊石に椰

品保合

季 1708枚 木 1917 美国 108枚 木 1917 美国高级 1708枚 木 1917 美国 お金は別

上海為替情報

映演主郎次傳內河演助郎次英楠・子信見伏・江直見伏

•果西波

◆定期前場(単位銭)
新行高値 安債 大引期近 110mの 110

三五〇

n 前場 将 式

初京手形交換所

日より

て南郎大豆に黙ら水密製造にて三 向け大豆は百八十連により、後北浦鐵路はこれが黙戒策さし における推漑線を由漑は

南部線の割引に

壓倒される拉濱線

出週期を控へ運賃競爭か

大阪期米

朝朝 おに 特 解解 届下 筆 川春なり持ち

二月十年九和昭 作を完了してゐるので、滿趣武内の反對為に抱らず、結局は『現すべしさの観測 も行はれてゐる作をれる前に製鋼所側は滿趣電腦部に對し惟藍誤解を得てゐたさ信ぜられる婉もあり、殊に中央や軍部方面にも上れため、本問題は再び纏めてテリケートな問題さして粉束に残されるに至つた、しかして本問題については重要される前に製鋼所側は滿趣電路が、この/再放詩/の歌奏は色々に解釋されるさころから、事態上の否決さりため、本問題は再び纏めてテリケートな問題さして粉束に残されるに至つた、しかして本問題については重要される前では一般であるが、この/再放詩/の歌奏は色々に解釋されるさころから、事態上の否決さりない。

一種年産五十萬處の整練

満洲のレ

ール市場に

外國品を入れるかり

英視察團、日鐵に質問

東京
に倫敦
に

委員會を設置

英親泰囲共同聲明

る本年度よりの急遽なる評議監 舞ぶ窓舗職隊が整飾の物産を必要 電行に先立つて日々整数更販を細議五十萬唐生産家は野獣の如く とれるとさなつたが、元來五十萬 き若慮することに沈した、餌ち滿種工十萬時生産家は野獣の如く とれるとさなつたが、元來五十萬 き若慮することに沈した、餌ち滿柳雯郷所の第二次培産計畫たる 更は諸日の飛役食該に於いて配保 さする程度に惟つて堪能証に就師を細 然し調査研究が必要』 歌を競談した、中井氏は我園と 大に提示せる歌、ピゴット氏は日 氏に提示せる歌、ピゴット氏は日 大に提示せる歌、ピゴット氏は日 その機にあらざる旨を ■職の本部を構てして日英國 果、主義として左記意見に一間の通際態の本部を構てして日英國 果、主義として左記意見に一覧の連続を取得ならきの日 したり

25 地能に生きて得るわけ

鈔票温保

市 店

国国三十

七十五銭

げさねの米新

實現か?敬遠か?デリケ

昭和製鋼所第二次增產計畫

瓦斯の

選任に決定

か新提案の

松平大使談



ヴィス代表の質問 い堂々たる提案 山本少將から明確に說明

日米第一次豫備會談

備會談は二十四日午前十時二十五分より

會談を終へて

を取る

かに落動する方針でゴナ日姿に瞬がない。

來月廿五日以後

先づ精神的聯携 政民聯携準備工作

東して怒震の如き人學者! 中學校卒業の實力! これがなけれ 中學校卒業の實力! これがなけれ は、愈~開かれた。 は君の一生の恥!

は今!後に悔いる

伊勢、大阪、奈良、別府等 大阪、奈良、別府等

行洋江近口筒

畑誠一氏

はような はいっているところに をいっているところに をいっているところに をいっているところに をいっているところに をいっているところに をいっているといっと をいっていると をいっと をいっていると をいっていると をいっと をいる をいっと をいる をいる をいる をいる をいる をいる をいっと をいる をいる をいる をいる をいる をいる をい をいる

のが最後にこつそりで「で

できういる識で儲かつて

はけたつて人性

る。それにウス

■が指げてあるが、本る家 務室には大きな松黒鳥河川

滑方蔵に

此處に何態、あそこに何悠春 にこれを指さし「うちの船が

したてるので、大抵の客は

滿洲國武官

大演習陪觀の

新中學校令により

全科目。內容改善!!

は二十五日に鎌定さ | 「揉縛されることトなつた | に揉縛されることトなつた

は二十六日奉天警大連郷田渡日
天命等機種郷島、数面線院殿一行
田郷日本内地視察に越る徐奉

おつしやるできこ があるさき。 (ハルピン)

海軍進級會議

のパリティーも承認

度に同意か

本案と英國側の意向

行動機において一時開催を延期す 強代表者大倉に二十四日の中央電車京特職二十五日登画第五次 五全會議延期

よう。そして早稲田の早學講養は左大政警を施し、内容は易しく師白く大政警を施し、内容は易しく師白く大政警を施し、内容は易しく師白く大政警を施し、内容は易しく師白く大政警を施し、内容は易しく師白く大政警を派へて番君を侍つてゐる。この機會を掛むか否かは

所 さになってるたが同日迄に提出することではなってるたが同日迄に提出することではなってるたが同日迄に提出することではなる。

イガキで中込み次第無代で憲法します 「関連集工工学程度」各一ケ年修了 ・関連集工工学程度」各一ケ年修了 內

最高限設定に

・ 東京二十四日費関連 が 新春省談 は前田勝之郎、山本郎三、泉政県

政務官銓衡事情

民政異存無し

伯の略歴

の動き揺離の来、新、典音は佐藤正氏さ決定した、なほ大麻氏は「午後三時平着機構美を収 大麻氏は午後三時平着機構美を収 なほこが間ののち傷機の急を承げて

参與官佐藤氏に決定

に於て自ら時の勢ひて繁実の外無

民政の拓務政務官銓衡

果が悪して何時現れるか楽想を置いふ解釈は決しても鮮り無らず、徐ろに且つ用意で清潔問歌に、その結る▲日英通歌にするは、本のは、なる人日英通歌には、ないさしてゐる。故に準備工作さしが出來た、そ

份次官櫻井氏

早

早東 額 田京

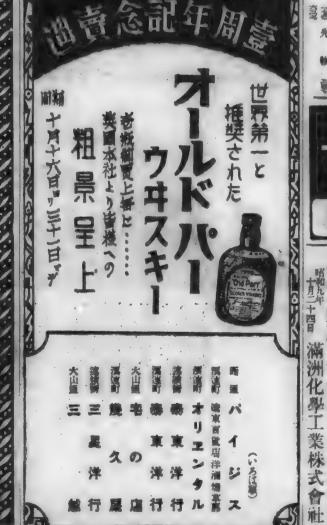
電話牛込三四宝書

廳員全部新機構へ 三局長中心の慰撫工作

第六師團の

中央卸賣市場法

滿洲國實業部公布



關東廳檢察官は 全權大使に直屬 新史持ても単無が濃厚さなって 池內檢察實談 法曹界一般の解釋

警告附にて承認 民政首腦部意見一致

躍進する國鐵 の業務は日々擴大され本つたが个は、の東中屋に於ける港川となり、諸郷龍の献章、諸郷龍の総定改正を続け、緑道郷の職職なき進度に無難総監の資大地能を有する應路測局に総立以来機に一年有者、 總局の來年度計

(主總會終了の翌日迄株) (依り昭和九年十一月一次停止公告)





見玉伯の

IR

餘興や福引に

撫順營口間の

運河

促進の猛

廿九日大學

大よろこび

旅順愛婦の敬老會

てけふの嬉しぎなににたさへむ老人のむしろに我れもつらなり

通幹に代へ、一同な代表

日

機ひついある

詐取

たり盗んだり

全回の議習関係日浦首勝者自二十 年前十時より炭ベクラアにおいて では、相原子偏繁レビニ十三日

惡株式ブロー

ー三名捕はる

第9の歌響 慰羅娜山脈久米郡大井東村門 なるに滅洲 れて市内北二郎町株式プロ・

原籍師山縣久米郡大井東村岡田勇、麻利(こ)同大石楠出級所或院籍佐れて市内北二條町株式アローカー つ四限籍于実験市場郡千代田村須は、東山 戦山警察署司法係ではか 夫(ご)及同外交員市内北四條町五

(こ)の三名に係る窃盗詐欺権軍事

圖們の魚菜市場

新築工事に着手

十二月十日迄に竣工

機関を持つ佐東鑑江山は今浦(安東)自然美に悪まれ浦洲

1 単植 さるゝ事され 富 単植 さるゝ事され 高中の告野種、八重 高中の告野種、八重 高中の告野種、八重 高中の告野種、八重 高中の告野種、八重 高中の告野種、八重 高中の告野種、八重 高中の告野種、八重

撫順

の防空演習

驚異的好成績

相原守備隊長の誰

過級の水害には多大の揺割な山紅紫緑の美を譲つて居るが

他への改良準備の計畫に忙

であり又小変な利用して高流

ものさ期待されて居るれに登録されればならないルに登録されればならない

後の連峰を見渡す立派な展記

習、看護

四半海満鐵病院の英斷

和昭

九

準備に忙しい

櫻花の鎭江山

ふのであるが一方

今、滿山紅葉に輝く

はいるな態態大勢機能より直輸しるでは、 一型大き、せらり着低後は 風勢 跳るに一般既敬は依然能来の風響、はいることを が大連上陸と共に 副はらむべく 孤実をなった。 おも、選問に取り に遊ばれ意味への継続にかった。 おも、当時ないでは、 の数化に努める一方此の方針に と語ふ、一つ。

人院患者のために院内を廓清 で斷行

の横領行為さて株式界からも 職員

明白さなったので二十

營口百貨店

り、急に象遣が低下したので、出り、急に象遣が低下したので、出

熊岳城に初雪

理學士 石川光春氏著 紫龍四百次十

鐵領署

れな以て打切り

の飜意懇請 四平街在鄉軍人分會 るここなに を悟り一般とを要 した、零起に を信り一般とを要 をでした。 では、できるに をでした。 では、できるに をできる。 できるに できる。 で。 できる。 で。 できる。 で。 できる。 でも。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる 總計量験意な

南代署是以二十 四平街署員

愛護村民慰安

◆……係員のお土産話

本大の赤線を繋げて二十 一本天磯道事務所衛内子四 七宋次祭子をんは日頃から集めた 一本天磯道事務所衛内子四 七宋次祭子をんは日頃から集めた 「一本天磯道事務所衛内子四 七宋次祭子をんは日頃から集めた 本記 「一本天磯道事務所衛内子四 七宋次祭子をんは日頃から集めた 「本天磯道事務所衛内子四 七宋次祭子をんは日頃から集めた

| *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | *** | **

日町十番地右田愛子を入さ住吉町 (東大會に三十日に銀行される) で、一番の報告は筆 (東大) 摩天春田小髪被六年生春 (輸ん二十五、二十六日の帰日、)で、通信、交通班の (東大) の

日滿青年一致團結 國礎を固きに護る は日滿青年會發會式

お酒の値上は どんなものです?

來春の卒業生が

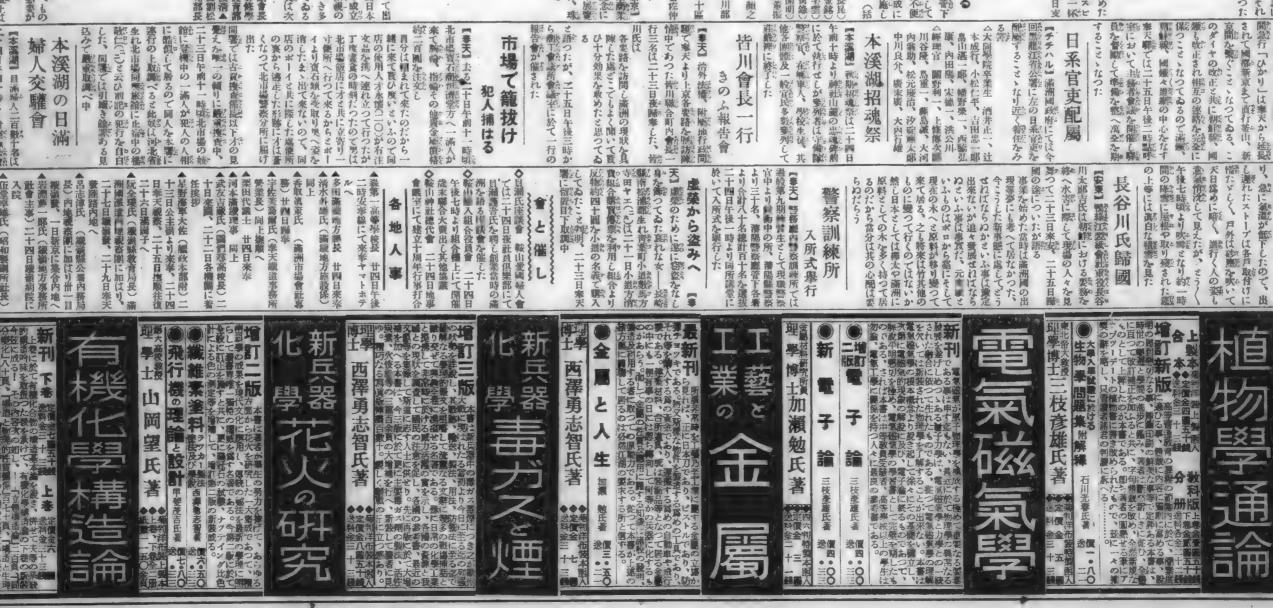
早くも引張り凧

蝦族日語學堂の景況

料理屋にまづい話







ての間に合せにお使ひにな

ーザな飲き始める

と、軽減に大けい取いのはが、

影楽の歌が著作しいものです

から、他所用には用ひない方

小編集なる

後の既はその窓が少ないなど

原は別さしてガスの養生す

と考へられてるますが、原間

- 一人 な炊事用に用ひ

代様で、権木院さいはれる動

◆…唯 海注意明しげ度

動った間が不既の如く光峰ないのではの音のするもの、竪嵐なら

け方さしては難して見て金が

がよいのでして、簡単な見分

大百寅人(含嗽糖なざた

吸人には一%の重要水を用ひます

より完全に厳化してゐるの

金がには、

歌いての新しい知識な」和

そのりますが、後いから整線を構になければこれが を動き、検索(本なります。機能は検索とり一様なりますが、後いから整線を構になければことにはご信じの通視だ成るべき駆かないことに にはご信じの通視だ成るべき駆かないことに が展撃の機木) 歴安く、附きも持ちも地によっ では、から整線を構になければことが、

れが最も無機能であることは

ネノ氏族)

あたら

木炭の知識

失さまの補充讀本

の融った角ばった方には の動った角ばった方には

※ 一来だこの他にも色々なテクー・来だこの他にも色々なテクー・ませうが、 観に向っている人なさいませっか、 観に向って

がなメーキャップがおったら応度質女のお前

て低い感じなやはらげま

さ、無の識りがふつ

さなかなか消えません。脚りの都にながあります。取付けについて機の取扱いもうつかり出来ません。際の取扱いもうつかり出来ません。

機製売に置きれたのが多く。大抵 まに向ったほめに晩眠カタルヤ脈

麻と喉咙水のうかひをやらせて出 氣候の難り目など特に無なつけて

行性のものではなく、昨今念に表

暖かしたり、咽喉ないためたりし

小学校や幼稚 この頃

ませんから、嘘いうちに標節の手、水を得るには次の方法が最も歌便が少い飲料を書き埋きないさは限り、せんが、家庭で手続に二%の曖昧がかれてぬたりするさ、旧風を認つて概へれば問題ありまたり、曖昧がかれてぬたりするさ

銃後の備へ

射擊大會舉行

咳やノド痛で困つてをります

小學校や幼稚園に通ふ子達が

ありませんが、飲り扱く咳が緩い、膨水の濃度は二%を顕常さしまず無熱ならば學校へ通つても恋支へ、を認つてなりません。含味用の寒に増しているない。

する咽喉ないためたら

戦争ないためたちが続うかい。 な機械の健時になりま

こ水畑でせう。火力はざの此

世代 一般に無及されつゝある今日、能が感んになってもますが、これり、整新を感んになってもますが、これは又服候なスポーツさしても動物では、音調が感んになってもますが、これは又服候なスポーツさしても動物では、音調が悪んになってもますが、これは又服候なスポーツさしても動物では、音調が悪んになっても、音調が悪んになっても、音調が悪んになっても、音楽を音楽がをできるという。美術を音楽があると、一般では、音楽を音楽があると、一般では、音楽を音楽があると、音楽を音楽があると、音楽を音楽があると、音楽を音楽があると、音楽を音楽があると、音楽を音楽があると、音楽を音楽を音楽を表している。

も同じこさです。

H

折れたりして思はの寒酸を揺くこれがれたりして思いために寒間してぬるます。又来の外部に突出してぬるます。又来の外部に突出してぬる

の内は朝に注意楽くやつても家の不嫌を勢いておくさ安全です。家

ない場合は爆突の周囲に

注意を ぶつては知らの間

ご用心ください

~備に バケツに 引火性のものに特にご注意

東るもので、中で・||飲房設備の不 東るもので、中で・||飲房設備の不 できない。 ではまから のが大半なしめてぬます。

位は歴光線をためのやう一週一時に大がつくと歴光が遅れためのやう一週一時 で大がつくて気気が膨赤になりま 外出時の艦頭の注意など

のです。些物の木部が燃火に近接

十二分の注意がほとい

取付についてはお豆になりますか

てぬるで一日や二日

の秋い間に陸々木部が

げて巡には其都から火

になります。

見動つて機振した所なご今のうち 一発ですが、キハツ 冷は 實 に恐ろ 一連消防暑安信軽防主任談)式のオンドルも寒くなる前によく | 引火性は割合に繋いから比較的安 | 消し止めるここが出来ませう(大車すまでもありますまいし、変那 | 力はガソリンより過かに強いか、 | 奥事手順よく連んで大事に鈍ちで車すまでもありますまいし、変那 | 力はガソリンより過かに強いか、 | 奥事手順よく連んで大事に鈍ちで ますまいし、変形 カはガソリンより遊かに強いか、入用や何かでアルコールの使用も い家は棚でせうし、寒くなる。以

火災季節だ 家庭心得帖 この頃は普通の家庭でもキハッ まずから、消火器を買 ち無くてはなりません。各家庭で を出した場合の南火準備も平潔か 防火の注意で共に一颗火 するこさ。出火して直ぐならば出来るならば手頃な消火器を設

も常に成内の最も取提い場に場所 も常に成内の最も取提い場に場所 断番地、氏名等なハツキリ知らせ だけの用意が欲しいさ るべの人な出 へ通知するこさ、その際は町名 てから適當な験具を用ふることが け出したりしま か見へ、職者いしのや刺戯性でしたらなるべくやはらかい いかい時と繋がさでは加減しないです。又きものも日中のわ

した佛と決して勢しくないのですとしたが、いい人がならばつたり ですから、冬季株切った 起子さんの手の届かの場所に促く さる大切です。値 子。これはキハツ浦自身が の取扱にはよく 引火性 のものです れてぬなら夜味に入る前にエキホれてぬたら夜味に入る前にエキホ

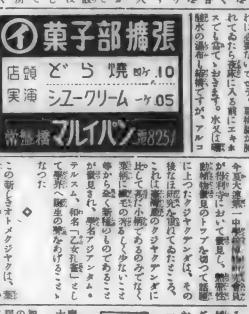
中等學生の

植物界への貢献

「乙女孔雀」と「シノブ

こに就て

他に感するか



0

新

悪称に概念の光るしく少ないこさ かして部だ小様であるのみでなく この新しき て歴界へ際生の歌をわげること **\ \ **

有する様は従来のアジ 柄の先から根な下 シャクは、薬シャクは、薬

情様がで、これがシノア脈様がであった網線してゐる。 なほまた強化で興味あるニュース 塩史(秋の熊) なほまた強化で興味あるニュース 塩史(秋の熊)

からう」の心配は無用で、響ろればなりますまい「子供だから

は必ず 飛を吸收するやうな木織してが一般を置せることです(吉田六郎博 まあることが確実さなつた。中學生
の質しては大きなもので
あることが確実さなつた。中學生
便

艺」「虫」「秋晴」



を討る僧

德田秋聲

質問者

杉山平助

意のつかりて

け岩崎

北村小松

雅醫初陣秘話 石原 作

つるま」…徳田秋草

本社東北大講演會 旅行記…

、嫌ひの神風連小森

ヤる光変声出

ドル」飛行機を試験中のフィッシです。約三十分間の連續飛行が可投じて自動目制車のモーターを開発している。 八十ドルの飛行機

トなりました。女の先生が錦木の にする矮快な風景が馴然されます にする矮快な風景が馴然されます となった。女の先生が錦木の

はぜたいさ意気込んであます。

康德學院 (2) 駒井徳三 設立に就て 和平職立の気に

第二、に日本は即下非際時であるさ気はれて居る、シは繋らった。六年を擦へての縁論であるさ思ふ、それを珍に乗り切る事は悪にないが、供にを連する事と容が、特にを記よりと、一方急速はあった。 世級とた時、英米は残論影響の知って、日本が南支網圏ならつかり 校があつて、関 育に関さいばれい。 しむれば、此様

女の生命



風水害に襲はれた新聞のる 颱風 禍東N·R·A K A 當

現代藝術の記(**)河上徹太郎 母は歸らん 近松秋江 室生犀星 学野浩二

なのへど

一條には整備させ

日

は市民の一覧さらて懸近の住宅地 、以源に鑑み素人さらての観察さる。 繁な述べ繋巻に供らたい。

る脂観なる大小ア

=

區々として

定しない

服部

養鶏

進悥

降床ニユー

従来の療法に就て

國民病をどう解決するか

3

養鷄時報無代進呈

(4)

の新聞名を書いて御清米下さい

(3)

療

識により忠実であるさ云へる

理想の目標は? 能にして技術的に容 ウラルゴ

を捕蘇すれば、凡 の三種類がある の三種類がある でも可)短管一 是三、四日!

ウラルゴールとは 但し惡性 のものか

拂下品·古洋服卸問屋

(26)

彫

財料

上等刻 普通剣

一文字 一文字

三四 ++

鉄鉄

(23)

大陽

町一〇七 二河屋商店 連書の質流高級品。水純古着 地口、の腹掛。防水外套。豊瀬寺、 が上水。腹掛。防水外套。豊瀬寺、

贈呈(〇印材は一寸五分文透明水晶の角、丸、小判御指定通りのもの

(32)

(63) (62) (61) (60) 霖娣

〇送料は前金の時は十銭、代金引換の時は卅銭順きます

Щ

梨縣身延驛前

心梨物產館

看話大河門六番

第英の如き本華サック入りさし入念彫製の上 お届け致します

物料だけ送つて下さい。

〇普通刺二字彫刻の場合は六十銭、四字彫刻の場合は一個廿銭の彫

(64) 震

ソラルゴールの種類と價格

入(是許用、物館業別、少女競技) 約四日時 〇円七五

- IEPINO

F

器製捕式澤野 るな様巧の口間は基本 るれ様でじた複数智差 【入買皮毛】

· 華 東 東 二 九 三 人

現金問屋白善商店製品ズボン類製造名古屋市御幸本町

(17) (22)(18) 然縣 的教 E F



にてお示し下さい 指定通りの印材に

り致します

入念彫刻してお送

字體は見本の番號

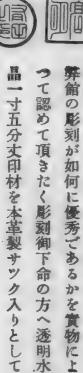
印面の大きさ







(5)



7%

部門派記を発え日本社の行に店舎は

印章"水晶"一番=偽造之。 磨滅支 (65) 武器 (66) (67) (689) 影響





泂

9

顯微鏡下の化膿菌

治療には病菌退治が第一



M-1088(O)-

國産

三共アス

(一名 オポピリン)

知られますが、更に本剤中のアミカ島のますが、更に本剤中のアミカ酸は、新陳代謝を眠んにして、カ酸は、新陳代謝を眠んにして、カ酸は、新陳代謝を眠んにして、カウ酸は、新陳代謝を眠んにして、 の白層として全國的に受用されては、

を具へて居ります。 は上述の二條件 恋をするめます。

ノ酸の総合制であります。 大工的に胃腫の消化と同じやうな 方法で、完全に消化して得たアミ で、完全に消化して得たアミ ものは、不適當であります。 世代 日本 は からことであります。 い形でとることであります。 は 150 でとることであります。 できる でとることであります。 いかでとることであります。 を主題とすべきで、どんなに色々

胃腸の消化液の分泌をよくし、食 れて栄養となります。のみならずれて栄養となります。のみならず

わる所以は、弦にあります。

製 绩 元 大Bratia 大五製栗株式會社關東代理店 a x a x a 離 談小西新兵衛商店

孤(一篇五五)

时即此外随来有较大 · 时间被医用数有效果 蒙 光 和 式等

口四人員

醫學博士吉村喜作先生發見 Prunus属植物の有效成分製剤 にして、不快の味なく、胃障碍その他何等忌むべき若くは 危險なる副作用を伴はず、應用上極めて安全なる點に於て 異常の好評を博し、下記諸症に盛に愛用せられついあり。

> 咳嗽並に喀痰を伴ふ急性及慢性の呼吸器 疾患並に百日眩等・



SANKYO

[集 皇 集]

東京・当市 三共株式會社 第であります。

一般咳嗽、心臟衰弱

盗百

汗咳

蕁 夜 麻 尿

日

100錠

五〇〇錠

二〇錠

五 0

《粉末、注射液、

ナガキ」

を御指名御購求の榮を得度く悃願致す次

東京帝國大學藥學科名譽教授 **東學博士故長井長義氏** 劉製業學博士故長井長義氏

(八)

名せられたる名稱にして全く名賞共に同博士の創成分として發見せられたる一新薬に博士が自ら命 つた長井博士が明治十八年初めて漢樂麻黄の有效 エフェドリ

究並に製造方法等に不斷の努力を續け以て其の完 而して同博士は之が發見以來多年本品の學術的研 並に歴史的に其の名譽を世界に誇り得るも 間多數の內外醫家によりて實驗を重ねられたる結成を期せられ、又本品の醫療的研究に就ても其の 下され十分なる御確信を以て一にエフェドリン「希くば他の安價なる類似製品と異なる事を御諒解 に自信致して居るのであります て、ヱフェドリン「ナガヰ」こそは、實に學術的 り最も純良優秀なる製品として提供したのであつ 特別の製造方法と而かも多年修熟の工場技術に る名稱であります 明確ならしむる爲め親しく同博士の指定せられた區別し本邦製品として而かも創製者たるの關係を 名稱は當時既に輸入せられつ」あつた外國製品と たのでありまして、 果終に本品の偉大なる效果が確認せらる」に至つ られたる弊社は同博士直接指導 又本品の醫療的研究に就ても其の エフェドリン「ナガキ」 而して其の製造發賣を依嘱せ なる

此の發見は當時世界の學會に多大の刺戟を與へ見によるものであります。 ンとは、 本邦薬學界の國質的存在であ

1=

專 別 門 科

今

事件高さら

五〇番

大連紀伊里二七

稱を襲用し、

今日普通名稱として一般に使用せら

何れも故博士の偉績を尊重して本名

相次で起り、

爾來獨逸其他の先進國に於ても本品に關する研究

る」に至つた次第であります。

宮內省體用達 賓酒造株會式社

御進物最適品

一天品質

醴

だ目駄らたつ失を機時し然む望を療治で劑本にぐ直今

西崎弘太郎氏

愛博士

● はが 連 る ※ でしてくる ※ でしてくる ※ でしまり 簡単が 一次は一大学によると三十七度主分位の一大学に関すると三十七度主分位の ▼ が 出 る がしした 変が出る がい出る では、が出る一か用以上もが新して咽喉にから か出る ▼盗汗をする 町におい汗をかいて吾る 一変事が進まの 変が起らない 結核の徴候 れない。 だに入るとで安に重はれてが分景 でいたはは、イラー、して記憶が悪いないはは、1000年のでは、から関かなくなって異態度素 類色が悪し、だけがボッと丸くがい事かある 結核の治療は榮養 療法に依り治病力の 増進を計るのが第一 我人は百人の中九十九人送目分の身体 ある間は世帯を見内で置き取りすために食
る間は世帯を見内で置き取りすために食
を形が出て第一に関すの世帯を取り戻し。
と戦・カカが離主なくなつて全部を充力変にる事
を用ひて第一に関する世界を取り戻し。
とれに依つて全部化成板し間内に送り込ま
されに依つて全部化成板し間内に送り込ま
されに依つて全部化成板し間内に送り込ま
されに依つて全部化成板を選が、どしし、乗業
でれたならない。そうすると水脈に会別の
ないってものである。
までいる。 おき、まに於て総核治療に著た有がであ 結核は働きながら沿せ を身の聚養が良く抵抗がな強ければ強いと思い込んです。然したらればない強り たかよいのである。 駅の掘き場合サロミながまでない限り、 総数は働き作ら指す 世間の人は紀骸と言ふと龍に不治の病 程を易し飲復するのであるから、能らに おもず一ばずおすーと言い眠色を持つ のデザートコースをとる機な気がで取む はその城や青か非常に炭味であって食液 もなく、無意識の中に胃腸を強化するた 自分の病象を思ひ出さればならない心配 たちので配が大彩に載されて吹るから続 の生意に基み、消化吸収は良くなり、化 か出来る點である。即ち業を散む度に って乗者が充実され、財産の抵抗力が増 むされるのである。 斯うなればもうしめ 明を順平りと眺める事が出来る様になる

ルビ正第三兩座銀區構京市京東 部品美社會式株事商賣嘉 南點叉交播機信與西市較大

てサービスいたします 元方地と弊店は喜ん 町二一へ元歌舞伎 赤津洋服

闘を眺 この元氣 店

【說明書、試用藥進星】 三百錠 九〇瓦 外に五五銭・四円板あり •乞新聞名記入•

各地到る此の薬店に有

關西發賣元

會株 社式

武

大田

造

元

P

大日

東發賣元

會株

社式

調味用·

定卓の魅力は實味淋の 一家の團欒は食卓から

味によりて始て生る

洲

答のかげに愛馬デュー

日

모음 옷 문

兄 二 三 三

後き身を守る法と全

のりりませう。 難 考察しますさ、大凡そ次の 「概を翻生」等 一倍、断ち緊塞輸生が行はれるであ りませう。その防寒操艇の方法を りませう。その防寒操艇の方法を

【面局の迄成銀三四は圖】

オー国、三ヶ月かる。 入學手續は簡 がある一日早ければ

※印刷服

4 -* れれば良いの以外に と名前を記入の と名前を記入の は様の行かさ



讀

◆一般経濟記事

見よ本書內容の偉觀

基準関連に同様を表情を表情を表情を表情を表情を表する。 可朝鲜郵船速出

* *

十一月號·定價五十錢·經濟知

来の前が風観を一巻させた巨電だ在前機構問題紛糾の際江湖の急費を引に襲む。その消祭の単利、精確なる順査は新進學徒の美味候き影響によって呪明され、在

K滿洲 國

0

滿洲

の教育

戶

の炭礦現狀

熊谷忠二郎

松崎雄二郎

『子子車通 *養証 は月九の日午演九時 は月九の日午演九時 は月九の日午演九時 は月九の日午演九時 は月九の日午演九時

間諸團體の救濟

3

陸軍

省

新聞

便搬打高雄丸(大津安 名古屋、作権行人の子及で 一阿波共同汽船

弼 川﨑汽船||| 出快

開かれる

西野喜與作

0

害。實狀

の見透

轉交入の渋問

落

・團體保險の話

秋山斧助

新語新問題與

・秋のハンドバック・秋のハンドバック・新型照明器具調・一种が変素病院繁昌法・一种が変素病院繁昌法・一种が変素病院繁昌法・一种が変素病院繁昌法・一种が変素がある。



所込申讓分 協防豫病柳花^{區川荒京東}

點諸るれば喜が器療熱

本書に依る連貫な情報が、素人に影響なる電景等を使用出来る異様まで、素人に影響なる電景等を使用出来る異様の構造の関連を表現まで、素人に影響なる電景等を使用せず少量のアルコールを使用強勢されため何等を心を用せず少量のアルコールを使用強勢されため何等を心を開せず少量のアルコールを使用強勢されため何等を心を見からい人々にも容易に組立てられ値少ので表す。

科學の權威、治淋熱療器 を治す

の定範である。然らば

着まりを打脱して直接消費とのものを死滅せしめて、夏因的治療の効果を避棄したものことで、東切りを持ちないのである。 るに他來の果物治療は凡て間接妨害的で、消費とのものに對して是を死滅する力がなかのである。 動であつて如何なる素人と難も何等の練習を要せず、原時合理的に治療が誰せ

りん病不治論は

化學藥の行き詰り 薬で全快せぬ理由

熟により容易に死滅するものな抑も淋菌は攝氏四十度內外の加

るは斯界學者の汎く認證する所



る特徴あるものとす (以上は公報)

体菌は

に出來る熱療法

幸に本登録は

・ (株代に治療出来って肝臓な検護作用を開始しま 東が急速に集中し来って肝臓な検護作用を開始しま

□無機器の使用には実置のアルコール(一日分一銭位)を要すのみにて他に電景、製造等の消耗品は一切必要なし、安心して治療ありたし。
「一般機器の希望者は既可く常方へ來説せらる」を可とするも一次就不可能の向きは振き、資産等にて送金ありたし、養金末期無難なる使用法液付最重荷濃の上額液分表しまず。
「一個本會場合人の名譽と人格を輸置した便次事等の秘密を囲動に最守すると共に向観看望により匿名或は個人名にて現品を観送付象します。
「一個本會紀の郵便は東京荒川郵便順私書向は「第三親だけで完全に図さます。(花柳病総會の文字不要)

力で死滅す、素人に出來る熱療法へれる藥物療法、猛烈な淋菌も、熱

安全にして自由に

其の目的を達する

八の豫防となる

ある。

装置を案出したるは、治て完全に熱を局部に送り

質に排尿用難を来す。この腺の腫脹せる

しておくとなぜ

いけないか?

支部長夢集の資格は相響の信用と資金ある裏面目なる納土に履る。

花柳病豫防協會

東京市荒川區尾久町八丁目

振替東京七一七三八番電話下谷四一四三番

を押しかけ一日にして定員五七 現な開館したが、我も くっこご 平天の申込み

百を超過

大モテの特急あじあ

討匪の齋藤部隊を 密雲縣長が阻か

危機孕む長城線の河妨口 承德部隊嚴重抗議

|の風かあつたが、指揮官の総制度しきを得て事なりを得た。よって東端部域に別に特別に対して対対口を越えんごしたことを支那個保安職及び自衛機能は小銭を動して前域を妨害した

の視察團

るに能らずかゝる本幹事を見たるは經常院長の本職念に依るものなりと殿童な警告を責に密意職長に審職職討伐のため大水谷附近より観門を終て常雲及び石屋瀬方面に進出すべきも誤解なるやうに

來年五月來滿か 裏日本の關心昂まる

> 歌逆の限 原縣の匪

アッセ云はせてるる地の中には地かっていました歌を懸者二百名に動と解説な いの女性も根面のリノ推薦でわじ

製造】 窓が帰って二十四日 制覇をめざす 氷上滿洲軍

東京にいたべ、

ですの太朝歌に於ける懐話、 変の感話漢の書報 漢の感話漢の書報 でもの太朝歌に於ける懐話、 ないました。 では、 の感話漢の書報 では、 のでする、 では、 のでする、 では、 のでする、 では、 のでする。 のででする。 のでです。 のでする。 のです。 のでする。 のでです。 のでです。 のでです。 のでです。 のでです。 のでです。 のでです。 近藤公司林區

行

御巡狩畵報

* 一覧は北部東部郷ヤフロニー 1000円では北部東部郷ヤフロニー 1000円では北部東部郷ヤフロニー 1000円では北部東部郷ヤフロニー 1000円では、1000円で 匪賊が燒拂ふ | 「極複二十五日 | 日本新十八日 | 一根複二十五日 | 日本新十八日 | 一根変 如て 本柳以 本日 本新町 | の質(機)| 駅中につたアメリカ新の | | のたアメリカ新 第十回表彰式は楽明

康德

の新春壽ぐ

-日間を壓力 補修工事で濟な 西廣場小學 有に関し経済地 現場調査

際伝展は影像を真つた

づら粕漬

うづら味噌漬

ススナ 利利利 ススス

一二二五八〇

七十十五羽入入入入

9

内地送りは注意して御取扱ひ致します

界各國

一酒類

·食料品

米記者團歸米 水脈激節火銀「百十キロの極 てばかりの順野一路快心のアジ

なっているない。ことではなってもの説い記述にグジーへことなっているなのに、このためっているのに、このになっているなのに、このになっているないに、このになっているない。 を動く使用して、最後に「A 機能によりじあどの優秀なる。 である。 Joy of the Tasto

四季通

日程 支那現代名

本社講堂で

工事一

工事が形成のラグビー地に二十四

道

工事9 育成3



日午後四時五十分・日において開催(本)ないこのでは、「本」ないでは、「ない、「本」ないでは、「本」ないでは、「本」ないでは、「本」ないでは、「本」ないでは、「本」ないでは、「本」ないでは、「本」ないでは、

5 名成の度一十 りも山間が品からならに便元さこの軸側は品切り りよ競五十 神一 はみがりち 神是も方の者用器側も方の人間側回 にうやいなのながの見様解決 間日三・日八十・日七十・日六十 角町速流町勢伊市建大 店 紙 行 洋 茂 羽

M保 書伯入選

解析(大連解)を選択して の無常地の風間部の触行を避けて でたが、常成へ出品人産せる大連 できたが、常成へ出品人産せる大連

の歌一概に情報して不明名 廿七日來連 白衣の勇士

※参加車で来述する地定である 教容中の資衣の郷土七十五名は、の戦傷規者さなりて浩線を解院に 甲深天・イラフ・グラナ級高



告、同所では直に駅終點階に駅 のでその間大石棚地方事業所に駅 のでその間大石棚地方事業所に駅

海城に豚コ

●総とたが監察一般は大が他を乗りしたので、無限は大いに拠さ来明したので、無限は大いに拠さ来明したの他など、

郷軍射撃大會 在穩

道の功

早く幸福水る! 「日早ければ一日 」

大連市浪速町大連百貨店四階

高道館入口より

紅槍會匪ご

本各地名 産・

致

数

王大帽子屯匪襲

林高島易斷

時臨 特別鑑定

を表現を表現 他 真相 名性来源 会で このののの 可能 相 音の音を を表現 音の音を





→特價純毛シャー 五〇後八〇卷一園 一、五〇錢 二圓

◆二十六日より三十日 俊 究 正 所 氏 作 品 展

し無要数人かな行ふ方針

門松が満洲 鳥取、境港から積出し べん、蛇形のを開像な蛇と散散を天、蛇蛇、岳美、ハルビン、チチ



だがこゑて とる薬

料理至寶 アス日英語ノ

で此の室がある。 久太夫は

雪

肉

正響の言はる、他に日際気水夫 は其の衛の蓋を除いて見るさ業の は其の衛の蓋を除いて見るさ業の で見るさ業の

常機構河島ミシン電話六六八四

お眼ないたと

勝に、 包めごもからはれにけり紫の さしてある。これは正整の詠ん さしてある。これは正整の詠ん

大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所 大連市磐坂町五八、南海金研州所

これが無機の御書物でご

(大院隆走)

古着其他個不用品質質受

と花

フヨ 品 高僧賀受 二

「委組承知いたしました」 見えるさも此の寒は呻きれぬや 地記無用。また明日戸標が遊場 風流なものだ、春、今日の事は

だは平然さしてその職に着いて居 一型人る事を許さない。戸 がて正式はそれに入いるさ、こ

正雪は容を吹めて、一つの程を

大変を 月泉百鵬以上幅賞二十二 大変天 カフェーサクラ

艾衣 麦和 三 浦洋 痽

高

能 五四三七さかい 仕立京吳服卸 三河町 池内 電話パかい

貸

遠多忙會員至急募集 主要 三浦 芳 子 を要 三浦 芳 子 派遣

下宿 横浜町 大連館 大連病院石前満瀬本社長 大連病院石前満瀬本社長 大連病院石前満瀬本社長 画際内

奥太者と花塚、大塚で代主漢・ルトーキ

無なない。入門

節竹松塗

ヒア・環調評価造外一般

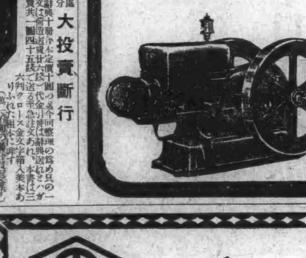
■に投設す(商金法資共一圏四十五銭で送る予急は ・ 大 投 資 斷 行

・ 大 投 資 斷 行

・ 大 投 資 斷 行

・ 大 投 資 斷 行







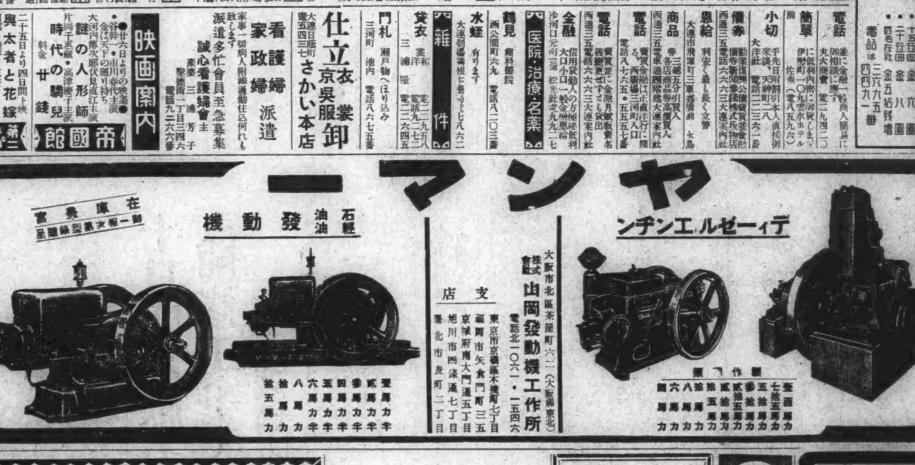
当浦田田の 是非定 毛製品 圣 買上げ

→お買上げ金五胴毎に 三十七日より 五日間限り 顧上 電話四七七九番 E

毛

使小程興億が現れる

社式



大

用の与方は電四六四八番へ 金州澤庵出

崎

梶田 諸油問屋 花王石鹼





大連信濃町電停前(電話四七七九番) 大連市越後町(若狭町角)電六七五〇 すに 製物用用 醫院 小夢生の皆様に厚く御禮を申上げます 致しました。此の競技に熱心御参加下さいました養高の

懸々好評な満毛

経 對他の追從を許さの裁縫と値非常時に合理的弊社製品を以て斷然安價!

然安價提供

A A A

热

小學生彩色競技

當選者發 懸賞彩書競技の當選者が火の通り次定